

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成25年2月12日 午後 1時30分 開会 午後 4時30分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	渡辺順子 奥津勝子 二宮加寿子 土橋秀雄 三澤龍夫 片野哲生 竹内恵美子 高橋富美子 鈴木京子 高橋英俊 関 威國 清水弘子(早退)
4 説明員	町側出席者 中崎町長 依田教育長 二挺木政策総務部長 森田政策課長 齋藤副課長兼政策係長 岩本総務課長 宮崎総務法制係長 加藤財政課長 曾根田財政係長 参事(産業・環境担当) 笹山建設課長 露木道路管理係長
5 職務のため出席した職員	局 長 飯田 隆 書 記 加藤和男
6 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の4件について、お知らせを受けた。

- ① 3月9日から5月12日にかけて、郷土資料館春季企画展「大磯の災害～かつてこの地で起きたこと～」を行う。
- ② 3月11日(月)の午後1時30分から「食の安全と健康を考える」をテーマに、消費生活講演会を行う。
- ③ 大磯駅前自転車駐車場建設工事等基本設計委託の入札を1月25日に行い、落札した(株)日立建設設計横浜支店と1月28日に契約を行った。
- ④ 3月17日(日)午前10時から、故横溝千鶴子氏のお別れの会を横溝千鶴子記念障害福祉センターで行う。

◎主な質疑

問： 自転車駐車場整備事業の協議会が開かれると思うが、開催日程は。

答： 2月14日(木)午前10時から自転車駐車場対策協議会が開催される。

問： 自転車駐車場整備事業に関連して確認したい。平成26年に西側駐輪場が終わり、東側駐輪場と一体整備するために、仮の駐輪場を建てるという解釈でよいのか。

答： 仮設駐輪場というものではない。東駐輪場も老朽化しており、西駐輪場との一体的に常設駐輪場として整備するものである。両駐輪場の取り壊しから建替えまで全て含めた建設である。

問： 駐輪場が完成するまでの間の自転車の置場はどうなるのか。

答： 新しく建設する駐輪場のほかに、仮設の場所を設け、そこに置いてもらう。

問： 駅前用地の空いているところの全体的な構想というのは含まれていないのか。

答： 今回の基本設計とは、必要な駐輪の台数や駐輪場としての動線を考えるもので、ある程度、駐輪場の規模や考え方がまとまってから、残りの空いている土地の活用について考えて行くスケジュールでいる。

駐輪場対策協議会とは別に、町民からの推薦・公募等で委員を構成し、検討して行きたいと考えている。

問： 今後の設計のスケジュールについて確認したいが。

答： 今年度に基本設計を行い、25年度に実施設計の予算要求を出していく。

問： 駐輪場をどこに建てるのか、土地の形状などで変わってくると思うが、こういった設計をしていくのか。

答： 現在は白紙の状態である。協議会のメンバーには、大磯小学校の校長や平塚土木事務所の方も入っており、通学路の関係、県道との関係も踏まえ、検討していくことになっている。

要望： 駅前用地は、大磯町の一等地である。キーになるような活用をして欲しい。

要望： 町民は駅前用地に駐輪場が建つことは知っているが、駐輪場だけのために購入したとは思っていない。すぐに結論を出すのは良くないが、あまり長く検討しても、案が大量に出回り、意見が分散してくる。将来の大磯町にとって、駅前がどういう位置付けになるのか、しっかり考え、案を早めにきちっと出して欲しい。

問： 町民の方から駅前用地について知らない町民も多数いるので、公開をしたほうがいいのではないかというチラシが入った。その内容について、町の対応は。

答： 現在、駅前用地の管理は土地開発公社で行っており、簡単な取り決めをさせていただき、申し込みがあれば誰でも見ていただけるような対応をとっている。

問： 要望があれば駅前用地を見せるというのではなく、広報等でお知らせをするなど考えているのか。また、近隣住民への説明等はどのように行っていくのか。

答： 広報担当と調整しながら、積極的に公開していく。また、近隣へのあいさつには行っているが、住民説明会の開催については、駐輪場整備の具体的な案が決まったら、行う考えでいる。

問： 仮設ではなく、常設の駐輪場はいつ頃完成予定なのか。

答： 平成 27 年 4 月には新しい駐輪場を完成していきたい考えでいる。よって、平成 26 年度の 1 年間については、現在ある西駐輪場の自転車置きに使用しているラックを駅前用地の空いている部分に移し、仮設の駐輪場として利用していく。

問： 駅前の土地利用と駐輪場は一体的に、一緒に考えていくものだと考えていたが、町の説明では現時点では全体計画はなく、駐輪場が先行で、駐輪場ありきで駅前用地の活用を考えていくということか。

答： 駅前の景観を考えると、駐輪場だけを単独で考えることはできない。無機質な鉄骨の駐輪場では後方に建てるのか、前方に建てる場合は景観に配慮したデザインにするのか等も含め、基本設計を発注している。

問： 基本設計が出てきた案を協議会で諮って決めていくのか。

答： 現在、町は駐輪場の場所も規模も白紙の状態である。将来人口も見据えた中で、基本設計では、どのぐらいの駐輪台数を設けるのか、規模の建物になるのか、何案か見えてくるので、その結果を協議会でも検討する。

問： 町として設計を指示するにあたって、構想を持っているべきではないのか。駐輪場をこうしたいというコンセプトを町は設計委託において指示すべきことではないのか。

答： 町としては、駅前用地の有効活用を考えると、なるべく小さい駐輪場にしてもらい、駅前の景観との調和を図りたいと考えている。

問： 駅前を文化ゾーンとして考えるのか、商業ゾーンとして考えるのか、それによって駅前のデザインをどうするのか等、町がきちっと持っていないと、景観そのものがバラバラになってしまう。観光に取り組むと言いながら、やっていることがおかしい。町がコンセプトを持ち、それに合った駐輪場にして欲しいと設計事務所に指示すべきでは。

答： 駅前には景観重要地区になっている。設計事務所には、総合計画や景観計画に配慮したものを提案するよう設計事務所に発注している。駅前にふさわしいデザイン等を設計事務所が提案してくるようになってきている。そこから町は判断する。

意見： 町がどういう考えを持っているかは、設計委託の仕様書を見れば分かる。議会はそれを確認する必要があると思う。町民意見がどのように反映されていくのかという点でも、仕様書を見ないと、議論がかみ合っていないと思う。

要望： 協議会の議論は、その都度、議会に報告してもらいたい。

問： 西駐輪場の取り壊し期限は決まっているから、とりあえず町は東西の両駐輪台数を収容できる駐輪場を作りたい、これが前提条件であり、残った土地の活用は町民参加で考えていくという話だった。しかし、駐輪場を他の活用に取り込むような形で考えていったほうがいいのではないか。

答： 町は駐輪場を作ることは決まっている。ただ、出入口は子ども達の通学路等の関係、利用者のためにどの場所がいいか、それを設計に出している。駅前用地全体の利活用については、町民参加の検討会を立ち上げ、考えていく。駐輪場の建設は時間との競争であり、先行して取り組んでいることを理解してほしい。

問： 故横溝千鶴子氏のお別れの会に関連して、横溝千鶴子氏を名誉町民にするのか町民から聞かれたが、町の考えは。

答： 現時点では、名誉町民にするという話は町内部ではない。

問： 新聞で大磯町に避難タワーを建設するという報道があったが。

答： 県が何候補か考えていた段階であったため、タイミング的に議会には報告できなかった。

(2) 町報告事項

①神奈川大学との包括的な事業提携について

平成 24 年 3 月 9 日に東海大学との間に包括的な事業提携を締結し、各種審議会や委員会への教授派遣や生涯学習講座・スポーツイベント等への学生の協力など、協定に基づき、各種取り組みを行ってきた。

神奈川大学とは昨年の夏頃から協議を進めており、協定書(案)をこのたび作成したので、説明を受けた。神奈川大学には、大学の特色でもある政策形成や条例立案等に関わる相談・調査・研究・助言に取り組んでいる地方自治センターがあり、そことの連携を図り、さまざまな課題に対応していきたい。

東海大学と同様に、協力関係を結ぶことにより、地域の活性化、学術文化研究の振興を図ることを目的としている。

②平成 24 年度一般会計及び特別会計補正予算について

町の補正予算は 3 月定例会初日に、国の緊急経済対策関連の補正予算は最終日に提案する予定。資料に基づき、説明を受けた。議案に関するものであり、質疑はなかった。

③その他

町長から、現在副町長の人選を行っており、3 月議会に提案できるよう進めているとの報告があった。

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

- 2/4・12 議会運営委員会の概要・・・高橋(英)委員長
- 1/29 総務建設常任委員会協議会の概要・・・土橋委員長
- 2/8 総務建設常任委員会の概要・・・土橋委員長
- 1/28 福祉文教常任委員会協議会の概要・・・竹内委員長
- 2/12 議会だより編集委員会の概要・・・鈴木委員長
- 監査委員からの報告・・・三澤委員
- 農業委員からの報告・・・関委員

②1/25 県町村議会議長会正副議長・事務局長研修会・・・渡辺議長

③1/30～2/1 市町村議会議員政策講座・・・竹内議員

④2/7 湘南地区町村会幹部研修会・・・渡辺議長

⑤1/21 山形県庄内町議会・・・渡辺議長

1/30 群馬県板倉町議会・・・奥津副議長

⑥その他

○大磯消費者の会との一般会議開催について・・・渡辺議長

3 月 2 日に JA かながわで消費者行政充実にむけてのシンポジウムが開催される。パネリストの中には大磯消費者の会の小野一恵さんがおり、3 月議会が終了したら、一般会議を行って欲しいとの希望が来ているとの報告が渡辺議長からあった。

○復興支援について・・・高橋富美子議員

東日本大震災を受け、去年は復興支援としてバザーを議会としても行った。今年は3月17日に大磯市が開催される。また議会として復興支援バザーを行ってはどうかとの提案があった。

故横溝千鶴子氏お別れ会の開催が同日に行われることを本日聞いた。

詳細を確認し、いずれの行事にも出席・参加できるよう議員間で調整することとなった。

(5) その他

①議案第15号・16号の町道認定にかかる現地確認について

3月定例会提出予定議案の町道認定2カ所の現地視察を行った。

②その他

・次回の議員全員協議会は、3月14日(木)午後1時30分からの予定
